

産業経済編の構成		20240912現在						
章	タイトル	第1巻		第2巻		新配分		
		節	タイトル	頁数	節		タイトル	頁数
第1章	地域経済と経済政策 70	第1節	北海道開発の位置と資源開発・基盤整備	20	第1節	オイルショックからバブル期までの北海道開発	20	80
		第2節	戦後復興から高度経済成長期の北海道開発		第2節	経済構造調整期での北海道開発		
		第3節	戦後混乱期の経済構造と人口・雇用	20	第3節	70～80年代の転換期		
		第4節	高度経済成長 ケインズ政策の舞台としての北海道		第4節	バブル経済とその後の曲折	20	
		第5節	戦後北海道の人口構造変化					
第2章	農業 70	第1節	3つの農地改革	10	第1節	総合農政期の政策の混迷と生産基盤の確立	10	60
		第2節	農業近代化の始動	10	第2節	国際化農政期の北海道農業1	10	
		第3節	農業地帯の形成	10	第3節	国際化農政期の北海道農業2	10	
第3章	林業 50	第1節	戦後改革と林業の復興	10	第1節	停滞期の林業・林産業	10	60
		第2節	林業・林産業の発展	10	第2節	転換期の林業・林産業 1 カラマツ林業の発展	10	
		第3節	外材体制下における林業・林産業	10	第3節	転換期の林業・林産業 2 森林の多面的利用の展開	10	
第4章	水産業 55	第1節	漁業制度改革と戦後復興	10	第1節	200海里体制の成立とオイルショックの影響	10	60
		第2節	高度経済成長期における資本制漁業の展開	10	第2節	200海里時代における沿岸漁業振興	10	
		第3節	沿岸漁業の近代化と構造改善の開始	10	第3節	グローバル化の進展とバブル崩壊後の水産業	10	
第5章	工業と情報通信 80	第1節	北海道工業の概況	3	第1節	北海道工業の概況	3	70
		第2節	戦後復興期の混乱	5	第2節	低成長時代の北海道工業	8	
		第3節	高度経済成長期の大型投資	7	第3節	消費多様化時代の各産業	8	
		第4節	大衆消費の時代へ	7	第4節	中小企業の戦後史	2	
		第5節	公害問題とその対応	3	第5節	食の安全と企業の社会的責任	4	
		第6節	通信インフラの展開	5	第6節	情報メディアの拡大	5	
		第7節	テレビの時代と情報産業の拡大	5	第7節	IT産業の展開	5	
第6章	商業 50	第1節	流通統制から戦後復興へ	10	第1節	流通近代化に向けて	14	50
		第2節	商業活動の拡大と課題	12	第2節	商業構造の変容とまちづくり	14	
第7章	建築業 20	第1節	戦後の混乱と北海道開発の推進、建設業協会設立へ	10	第1節	エネルギー政策の転換と公共事業の変化	10	20
		第2節	オリンピックとオイルショック		第2節	バブル崩壊と建設産業政策		

第8章 交通	50	第1節 復興と輸送	25	第1節 モータリゼーションと交通再編	25	50
		第2節 輸送量の増大と迫られる近代化		第2節 進む高速化と赤字路線問題		
		第3節 未定		第3節 未定		
第9章 鉱業とエネルギー	70	第1節 戦後復興と石炭政策のトレース	40	第1節 戦後の北海道鉱業	5	70
		第2節 採炭技術と炭鉱災害		20		
		第3節 道内炭鉱の衰亡と産炭地域				
		第4節 北海道開発と電源開発		5		
第10章 金融	30	第1節 戦時金融体制からの脱却と戦後金融システムの形成	8	第1節 北海道開発の頓挫と内需拡大型金融	8	32
		第2節 北海道開発と戦後金融システムの機能強化	8	第2節 バブル経済の崩壊と北海道拓殖銀行の経営破綻	8	
第11章 観光とサービス業	55	第1節 戦後観光振興の経緯	7	第1節 リゾート開発の盛衰	7	40
		第2節 サービス業1	7	第2節 バブル経済後の新展開と観光立国体制への歩み	7	
				第3節 観光とアイヌ民族	5	
				第4節 サービス業2	7	
第12章 労働運動	35	第1節 戦後復興期の労働運動	10	第1節 安定成長期の労働運動	9	36
		第2節 高度経済成長期の労働運動	8	第2節 国鉄分割民営化をめぐる運動と労働戦線再統一	9	
配分640			315		313	628